

事業所名 グループホームみんなの家・所沢南永井

作成日: 平成 28 年 12 月 21 日



## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の内容が事業所報告にとどまっていることが多く、参加家族が決まっていることなどから、内容を工夫、見直しが必要。	会議に参加しておられないご家族により参加して頂くもしくはご意見を伺うこと。	会議の内容を報告や意見を伺う場ではなく、実際になにか参加して頂く場とする工夫をする。(認知症カフェで提供するお菓子の試食会など)	6ヶ月
2	52	日中は共有スペースで過ごす利用者が多い為、季節感の感じられる展示物などの工夫必要。	共有スペースに季節感を取り入れる。	季節の行事のチラシや、案内、廊下に貼り出された行事の様子を食堂・共有スペースにも取り入れていく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

### 1 自己評価及び外部評価結果



**【事業所概要(事業所記入)】**

事業所番号	1172502260		
法人名	株式会社 ウィズネット		
事業所名	グループホーム みんなの家・所沢南永井		
所在地	埼玉県所沢市大字南永井591-4		
自己評価作成日	平成28年10月28日	評価結果市町村受理日	

**【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】**

介護度の思い利用者様と自立度の高い利用者様と一緒に生活しておりました。自立度の高い方にも配慮しながら、どの利用者様にもご自分のペースで生活して頂けるように考えております。また外気浴や体操などで気分転換を図ったり、ふれあい喫茶などにお誘いで、地域の方との交流もして頂けるように支援しております。築15年という古い建物で設備がないなか、スタッフ協力して生活を支援しております。行事やイベントに力を入れており、2か月に1度偶数月の第3土曜日には地域の方やボランティアをお呼びしてのオレンジカフェを開催しております。地域包括や民生委員とつながりを持ち、自治会のお祭りや神社での初詣に参加したりしております。オーナーも協力的でオーナーのお子さんやその同級生がホームの納涼祭やクリスマス会に参加してくれています。また100歳の利用者様がおられたの

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaigokensaku.jp/11/index.php">http://www.kaigokensaku.jp/11/index.php</a>
----------	---

**【評価機関概要(評価機関記入)】**

評価機関名	株式会社ケアシステムズ		
所在地	東京都千代田区一番町6-4-302		
訪問調査日	平成28年11月5日		

**【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】**

男性利用者が多いこともあり、天気の良い日には散歩に出かけることが多く、ときには近所のコンビニエンスストアで自分の好きなものを選んで買う機会もあるなど、利用者や家族から好評を得ている。今年の納涼会では、毎年恒例の流しそめんを屋外で行い大変好評であった。ホーム内には納涼会の写真も掲示されており、みなさんの笑顔と生き生きとした姿を見ることができる。今後もさらに充実した生活を送っていただけるような企画やオレンジカフェの参加者も増やしていけるような活動についても検討中とのことであった。

**V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します**

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			